

令和2年6月  
東京三協信用金庫

## 社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

当金庫は、このたび、独立行政法人 国際協力機構（以下「JICA」）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資を決定したことをお知らせします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

JICA は、日本政府の定めた開発協力大綱に則って ODA（政府開発援助）政策を担う、世界最大の二国間援助実施機関であり、JICA 債への投資資金は開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されます。また、これらの事業は国連の定める持続可能な開発目標(SDGs)の実現に貢献しております。

当金庫は「国民大衆の金融機関に徹する」「常に健全性公共性の維持に努める」ことを基本方針としております。地域金融機関として、JICA 債への投資が、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されることにより、地域経済の発展に繋がっていくことを期待しております。

今後も、適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、地域金融機関としての社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上